

2026 年 9 月 16 日

日本工学アカデミー会員各位

(公社) 日本工学アカデミー
政策共創推進委員会
委員長 永野 博

第14回 政治家と科学者の対話の会の開催について（お知らせ：第1報）

話題：新たなニーズに応える電力・エネルギー・社会システムへの提言 – 変革のポテンシャルを考える –

拝啓 皆様におかれてはいかがお過ごしでしょうか。

さて、日本工学アカデミー（EAJ）は、政策共創推進委員会を2020年7月に設置し、国会議員や国会事務部局などの立法府側と科学の側との交流を着実に進めていく体制を整えました。活動の一つとして、政治家と科学者の対話の会を位置付けています。

対話の会の目的は、政治の側と科学の側が対話を通じて双方向的に理解を深め、お互いができること、できないことを知り、相互に学びあえる関係を築いていくことにあります。これまで、2020年12月9日に「新型コロナウイルス後のイノベーションの在り方プロジェクト」をテーマとして第1回を開催して以来、13回にわたり意見交換を行ってまいりました。このうち、10回はEAJ側からの話題提供等を踏まえた意見交換、3回は国会議員の側から話題提供をいただき意見交換をするという形で開催しました。

今回はEAJ側からの話題提供を踏まえた意見交換をすることといたしました。奮ってご参加くださるようお願いいたします。

なお、セキュリティの観点から、事前にご返事をいただき議員会館への登録をしておきませんと入場することができません。また会場との関係で、参加者数が制限される場合には先着順の受付とさせていただきますので、これらの点、ご留意いただければ幸いです。

敬具

記

日時：2026年11月5日（木）15時00分～16時30分

場所：参議院議員会館内会議室を予定（決定後、次報でご案内予定です。）

議題：新たなニーズに応える電力・エネルギー・社会システムへの提言 – 変革のポテンシャルを考える –

趣旨：今回の対話の会では、日本工学アカデミーの活動を具体的に紹介（20分程度）、政治家と科学者の間で共有できることを見出す対話（60分程度）を行います。

話題提供者：荻本 和彦 EAJ電力プロジェクトプロジェクトリーダー
東京大学生産技術研究所 特任教授
蘆立 修一 EAJ電力プロジェクト委員
公益財団法人東電記念財団 常務理事

終了時に、参加者が名刺交換等の交流もできるようにする予定です。

参加予定：伊佐 進一 衆議院議員、大野 敬太郎 衆議院議員 他
EAJ 会員 他
傍聴予定：科学メディア、政府・国会事務局関係者 他



《お申込みフォーム》

参加申込：下記フォームよりお申込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/d576ae77145176>

問合せ先：日本工学アカデミー事務局 03-6811-0586

E-mail desk@ej.or.jp

以上